

湖国が滋る・水と緑の街づくり

月刊

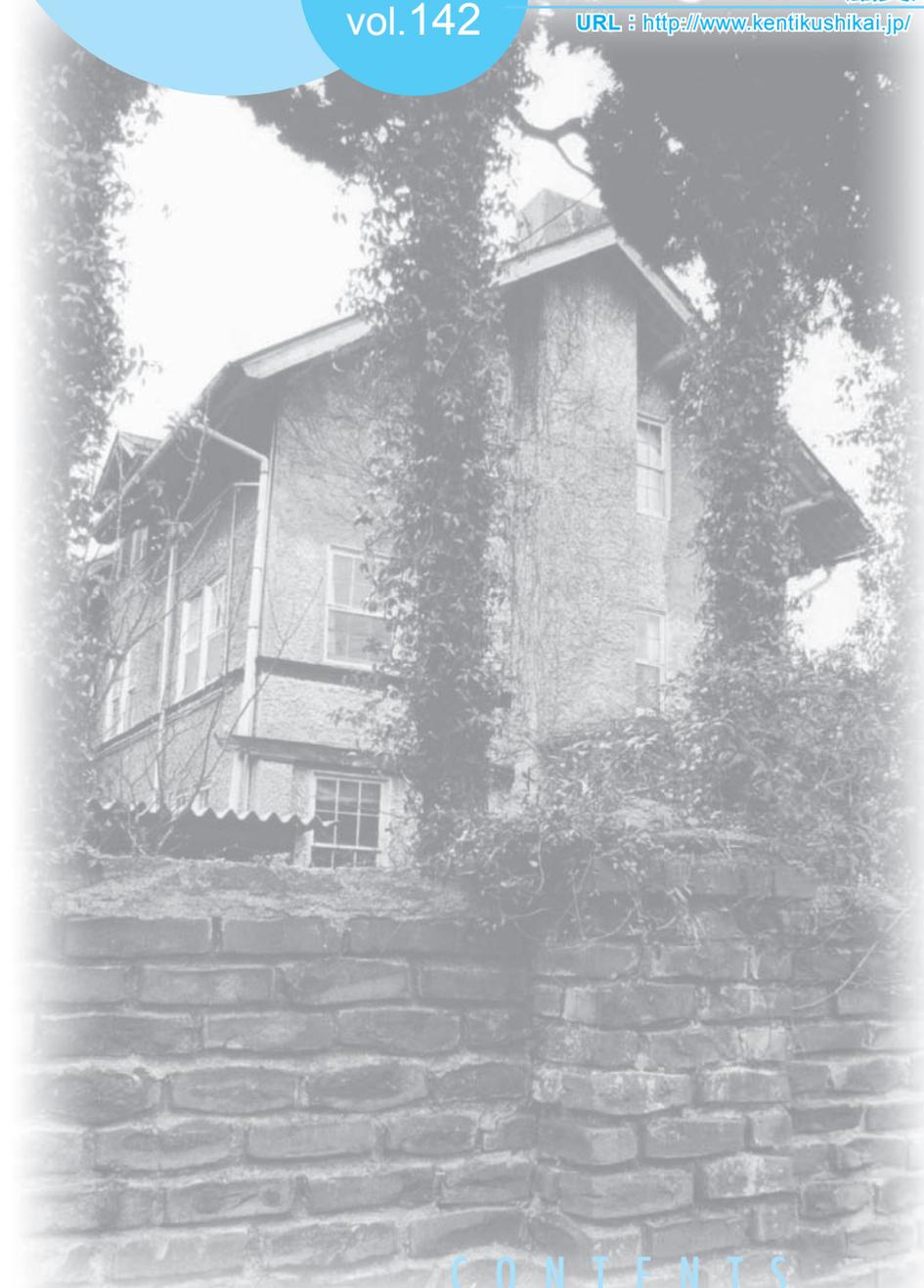


2007/11  
vol.142

平成 19 年 11 月 1 日発行 通巻 142 号  
昭和 40 年 8 月 21 日第 3 種郵便物認可  
発行/社団法人 滋賀県建築士会  
〒 520-0801  
滋賀県大津市におの浜 1-1-18 建設会館 3F  
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.biwa.ne.jp](mailto:shiga-sa@mx.biwa.ne.jp)



## 滋賀のヴォーリス建築 (第 2 回)

### ウォーターハウス邸

1913 年(大正 2 年) 池田町に先月紹介した吉田邸とウォーターハウス邸のミッション住宅が建ち、ウォーターハウス夫妻は東京から八幡へ居を移し、武田猪平牧師らとともにミッションの伝道活動の重責を担った。  
撮影 松尾 則長(彦根支部会員)

## CONTENTS

- 第 28 回 近畿建築祭(兵庫大会) …2  
事業報告
- 改正基準法講習会報告
- 月刊「家」からご案内
- 第 3 回「家」絵画コンクール ……3  
絵画募集のお知らせ
- 近畿建築士会協議会 ……4  
青年部滋賀会議 & 意見交換会
- ベニヤドーム
- 近畿建築祭 兵庫大会および ……5  
近畿建築士会協議会女性部会合同見学会
- 建築士会ホームページリニューアル
- 新入会員紹介
- 支部だより ……6  
大津支部・湖南支部・甲賀支部  
湖東支部・彦根支部・湖北支部  
滋賀湖西支部
- 11 月の暦 ……8
- 滋賀のヴォーリス建築

## 第 28 回近畿建築祭（兵庫大会）事業報告

第 28 回近畿建築祭兵庫大会が 10 月 20 日（土）に北野工房のまちで開催され「守るまち・創るまち・活かすまち・・・」というテーマで兵庫士会の活動報告後、次年度の開催の京都市会へ会旗の引継ぎが行われました。

本会からは 16 名の参加がありました。式典に引続き 7 つの見学コースに別れ参加をしました。



## 改正基準法講習会報告

本年 6 月 20 日に改正建築基準法が施行され 3 ヶ月経過した先日、建築確認申請手続きの円滑化が図られるよう実務者に対する説明会が県内 2 ヶ所の会場で開催されました。（主催：滋賀県・滋賀県特定行政庁連絡協議会、共催：（社）滋賀県建築士会・（社）滋賀県建築士事務所協会）大津会場で 9 月 28 日（参加者 299 名）彦根会場で 10 月 4 日（参加者 290 名）に開催され県内より多数の建築士が出席し真剣なまなざしで受講されました。講習に続いて質疑応答の時間が設けられ、参加者



からは実務上で判断に迷っている実例や今後の対応についての質疑が出され主催者からの応答があり、講習会終了後は会場内にて個別相談会が開催されました。

## 月刊「家」からのご案内

（情報広報委員会）

月刊「家」では滋賀県内で市民活動やまちづくり活動などの地域貢献活動に頑張っておられる建築士会会員とその団体を月間「家」の誌面を通して応援いたします。情報発信の媒体として開催事業のインフォメーションを中心に各種の案内協力を予定しております。是非ご利用ください。

○対象団体：建築士会会員が 2 名以上所属する市民団体（宗教、政治団体を除く）

○団体登録：事前に団体名、所在地、代表者名、活動内容、所属建築士名（2 名以上）などを事務局まで届け出ていただく必要が有ります。

○掲載月：毎月 10 日までに原稿提出をいただいた場合は翌月号の掲載となります。

詳しいことは事務局までお問い合わせください。事務局 TEL.077-522-1615

# 絵画募集のお知らせ

## ★第3回★ 「家」絵画コンクール

### みんなの「家」を大募集!

私の夢の家・こんな家に住みたいな・  
未来の家など、みんなが考える家を  
のびのびと自由に描いてください。

# 家

テーマ

～私の夢の家・住みたい家・未来の家～



平成20年  
締切り 1/31 木

### 応募要項

**対象** 県内小学生全員

**部門** 小学低学年(小学1～3年生)部門  
小学高学年(小学4～6年生)部門

**応募方法** ①画用紙(四つ切サイズ以下)に自由に絵を描いてください  
(画材は色鉛筆・クレヨン・絵の具・マジック・サインペンなど自由です)。  
②応募券に必要事項を記入し、作品の裏側にはがれないよう  
に貼り付けてください。  
③作品が折り曲がらないように郵送・宅配にて下記事務局  
までご応募ください。

**賞** 滋賀県知事賞  
滋賀県教育長賞  
(財)住宅保証機構理事長賞  
(社)滋賀県建築士事務所協会会長賞  
(社)滋賀県建築士会会長賞  
(社)滋賀県建築設計家協会会長賞  
(財)滋賀県建築住宅センター理事長賞  
BBCびわ湖放送賞  
応募者全員に参加賞  
入賞作品についてはびわ湖放送で3月下旬に放送予定

**審査員** 大嶋 彰 氏 滋賀大学教育学部教授  
馬場輝代 氏 滋賀県美術教育研究会参与  
松山辰也 氏 滋賀大学教育学部附属小学校 図画工作科 文部教官教諭  
新聞伸也 氏 滋賀大学教育学部教授

**展示** 場所:滋賀県立近代美術館  
期間:平成20年4月上旬頃予定

**その他** ■ 応募作品は個人作品とし本人のもので未発表のもの1点です。  
■ 提出時に四つ切サイズの台紙に貼って提出してください。台紙  
裏面には応募券を貼り付けてください。  
■ 応募作品に関する権利は応募と同時に主催者側に帰属します。  
■ 応募作品は返却出来ませんのでご了承ください。  
■ 応募者の個人情報他は他の目的には使用いたしません。  
■ 賞の権利は他人に譲渡、換金することはできません。

### 提出先・事務局

〒520-8585 大津市鶴の里16-1  
びわ湖放送株式会社内「家」絵画コンクール事務局  
TEL077-524-0153

### 【保護者さま・学校教員さまへ】

大人が見てもびっくりし、うらやましくも思える子供たちの豊かな発想。その発想を制限することなく、子供たちがイメージする「家」を自由に描かせてあげてください。

## 主催:(財)滋賀県建築住宅センター 共催:びわ湖放送(株)

後援:滋賀県・滋賀県教育委員会・(財)住宅保証機構・(社)滋賀県建築士事務所協会・(社)滋賀県建築士会・(社)滋賀県建築設計家協会

●作品の裏に貼って応募して下さい。

●応募券●

平成 年 月 日

「家」絵画コンクール 応募締切:平成20年1月31日(木)

氏名	年令	才	学校	小学校	年
住所	〒 -		TEL	クラス担任	先生
作品タイトル名			FAX		

## 青年部会事業 近畿建築士会協議会青年部滋賀会議&意見交換会が行なわれました。

平成 19 年 9 月 22 日（土）近畿建築士会協議会青年部会の滋賀会議が、アスト浜大津ふれあいプラザ 4 階視聴覚室にて開催されました。

同時に『建築士を取り巻く現実と対応』と題しまして意見交換会を行いました。

平成 19 年 6 月 20 日の建築基準法改正について多数のみなさまに御参加頂き活発な御意見を頂きました。御参加頂いた方々ありがとうございました。



会議の様子



意見交換会

## 青年部会事業 ベニヤドーム

青年部会は 9 月 1 日（土）、道の駅しんあさひ風車村で行われた「第 1 回たかしま市民まつり」に参加。ベニヤドームづくりと木のパズルづくりを行いました。同じく 9 月 1 日（土）と 2 日（日）、国宝・彦根城築城 400 年祭のイベントである「佐和山一夜城復元プロジェクト」のオープニングに参加。ここでもベニヤドームのライトアップと木のパズルづくりを行いました。二会場に設けた建築士会のブースには合計 100 組のご家族に来場いただきました。

また 10 月 13 日、甲賀市のかふか生涯学習館でベニヤドームを作りました。「夜空旅人 ～ベニヤドームから星の世界へご招待～」と題した今回は天体観望会とのコラボレーションで、地元のご家族 40 名と一緒にドームを作り、ライトアップを楽しみました。



快晴のもとで行われた高島市民まつり



佐和山一夜城のブースでは夜遅くまで来場者が絶えませんでした



かふかでのライトアップはととも幻想的でした



かふかのイベントに参加いただいたご家族と一緒に

# 近畿建築祭 兵庫大会及び 近畿建築士会協議会女性部会合同見学会に参加

今年は近建祭と女性部会の合同見学会が共に兵庫県開催という事で、10月20日(土)に神戸の北野工房で行われました。滋賀県の女性部会からは三人が参加しました。

近建祭は「守るまち・創るまち・活かすまち・・・兵庫」というテーマで兵庫県建築士会活動報告の後、来年の開催地京都へ旗の引継ぎが行われました。

午後からは近建女主催の「兵庫の防災拠点を訪ねる」。バスで三木市の総合防災公園へ向かいました。E-ディフェンスでは、10月23日に振動実験を行う予定という、木造壁式構造7階建ての建物が組立中(写真)。実験を見られなかったのは少し残念でした。その後同公園内にある屋内テニス場を見学しました。これは滋賀県出身の遠藤秀平氏の設計監理で多目的な屋内防災機能を有するテニスコートです。

天候にも恵まれ、近畿の女性部の方との交流を深めた楽しい一日となりました。



## (社)滋賀県建築士会のホームページをリニューアル中です

情報広報委員会では現在ホームページの内容をリニューアル中です、会員の皆様に見て頂き易く、また県民の皆様方に(社)滋賀県建築士会の活動内容を知って頂ける様に更新を行っています。

建築士会の講習会、今月の行事、各委員会等、いち早くアップするように致しました。御意見等ございましたら、下記アドレスまでお願いします。会員様のリンクも募集中です。  
[siga-sa@mx.biwa.ne.jp](mailto:siga-sa@mx.biwa.ne.jp)

滋賀県建築士会 Top

月刊「家」のバックナンバーをご覧ください

月刊「家」の最新号をいち早くご覧いただけます

各委員会の開催日時等詳細なスケジュールを確認できます

建築士会の事業や講習会の開催等をお知らせします

終了した事業のレポートを掲載します

社団法人 滋賀県建築士会  
〒520-0981  
滋賀県大津市におの浜1丁目1番18号 建設会館3階  
TEL:077-522-1815 FAX:077-523-1802  
E-mail:siga-sa@mx.biwa.ne.jp

## 新入会員紹介

### ●新入会員

支部	氏名	住所
大津支部	大西 貴之	大津市
	中谷 和人	大津市
	中西 敏	尼崎市
湖南支部	峯野 幸子	草津市
	八役 隆	野洲市
甲賀支部	谷 正之	湖南市

支部	氏名	住所
湖東支部	梅本 和人	近江八幡市
	中澤 康夫	東近江市
	吉村 利幸	東近江市
彦根支部	北川 久子	彦根市
	北村まゆみ	犬上郡多賀町
	鈴木 大祐	彦根市

●賛助会員入会社名 (株)内田組 (株)藤村設計事務所

## 大津支部

### 恒例 日帰りバス旅行 日本曹洞宗 第一道場「永平寺」と加賀「ゆのくにの森」

大津支部では日帰りバス旅行が毎年恒例となっておりますが、今年は初秋の旅として平成17年10月13日に、日本曹洞宗の第一道場「永平寺」と加賀の「ゆのくにの森」に行ってきました。



当日は秋晴れのすがすがしい日に恵まれて、25名の参加者で楽しい一日を過ごすことができました。

「永平寺」は今から約750年前の寛元2年(1244)道元禪師によって開創された「日本曹洞宗」の第一道場で出家参禅の道場です。境内は約10万坪(33万平米)、樹齢約700年といわれる老杉に囲まれた静寂なたずまいの霊域に、七堂伽藍を中心に70余棟の殿堂楼閣が建ち並んでいます。そして多くの修行僧もおられるこの道場で私達も座禅を体験させていただきました、短い時間ではありましたが身も心も清められるような静けさの中で感慨深い体験ができたと思います。

つぎに伝統文化が集う アメニティ・リゾート「ゆのくにの森」でゆっくりと食事をした後それぞれ自由行動で見学や体験をしました。緑豊かな丘陵地、約13万坪の広さの中に豪壮な古民家を茅葺きの屋根の外観そのままに移築して建てられた屋敷ごとに九谷焼、加賀友禅、金箔、輪島塗、ガラス工芸など石川が全国に誇る伝統工芸品を一堂に集めて展示されていて、また各展示棟では、制作の実演・体験コーナーを楽しむ事が出来、それぞれが有意義な時間を過ごすことが出来たのではないかと思います。

また来年も多くの皆様の参加をお待ちしています、よろしくお願いたします。

## 湖南支部

### Beijing2008

#### “鳥の巣!?”

9月の連休に北京へ行ってきました。来春完成予定の北京五輪のメインスタジアム「国家体育场」(愛称・鳥の巣)懲りすぎたデザインに異論もあるようですが、とにかくややかしい建物です。国家の管理化で内部見学はできませんでした。



#### “北京首都国際空港”

オリンピック開催に向けて急ピッチで建設が進んでいます。旧ターミナルの反対側に建設中です。車寄せからボーディングブリッジ側まで800mという大きさです。桁行きの長さは3,000m! 広大な施設です。



#### “北京中央電視台本社”

この建物は北京中央電視台の本社ビルです。6度傾斜しながら、14階付近で接続して門型?の建物になるようです。手前側には劇場、“ホテル棟(マンダリンオリエンタル北京)があります。東三環路の国貿の北側に位置します。



建物を傾斜する意味がよくわかりません!?

今、北京市内は、オリンピック施設だけではなく、あらゆるところで建設ラッシュです。

## 甲賀支部

### 建築士会全国大会(北海道) 報告第2弾! 号外 甲賀支部「家族ふれあい旅行」を開催

前回に続き建築士会全国大会(帯広大会)の北海道で見た話題の建物を紹介します。

一つ目は大会会場とかちプラザの前に建つ帯広市図書館(初期のプロポーザル設計コンペとして話題を呼びインターネット上にも紹介されていますのでご覧ください。)



二つ目は札幌市内の札幌ドームで原広司、アトリエ・ファイ建築研究所のコンペ作品です。完全天然芝サッカースタジアムでコンサドーレ札幌、日本ハムファイターズの本拠地です。ちなみに総工費は422億円です。

市内道路からは原広司の作品と一目でわかるシルバー色のハット型の建物です。



#### 号外 ☆甲賀支部「家族ふれあい旅行」を開催します。

奮ってご参加ください。

- 日 時：平成19年12月2日(日)
- 場 所：水上バスによる大阪遊覧と道頓堀散策
- 参加費：3,000円 ●定 員：40名(最大45名まで可能)
- 申し込み：甲賀支部事務局 TEL.62-1030  
おって通知します。

## 湖東支部

### 伊藤恵造さん、安らかに

安土中学校は役場のちょうど東にあった。山の中腹を走る道路を挟んで燦然と聳え立つ鉄筋コンクリート造りの円筒形の校舎は昭和33年(1958年)に建設され、デザインの斬新さに専門誌等全国的にも紹介され、多くの見学者が訪問した。

真ん中に吹き抜けの大きな空間を配し、そのまわりに教室をめぐらしたもので、あの円筒形の、といえば誰もがわかる、安土中学校を指す。

この校舎は彼の若きころのアイデアから生まれた作品であると仄聞した。昭和59年(1984年)その役目を終え静かに桜舞台から去った。伊藤恵造氏はわが子を見送ったことになる。そして本年8月末、93歳の天寿を全うされた。円筒形の校舎は今も校歌に歌われている。合掌！(文責T)



しまさこにゃん、いしだみつにゃんの新しいグッズもできました。一度お立ち寄りください。



ひこね街の駅2号館「戦國丸」

## 湖北支部

### 湖北の秋はイベントシーズンです。

湖北の秋はイベントシーズンです。毎週日曜日にはいたる所でイベントが行われ、たくさんの観光客で賑わいます。

10月5日～14日 安藤家「小蘭亭」秋の特別公開 北大路魯山人が安藤家に逗留した時に魯山人本人が建てて住んだ「小蘭亭」の特別公開です。

6日・7日アート・インながはま2007 7日あざいお市マラソン、フェスタ in 虎御前・小谷城ふるさとまつり・豊公まつり「子供みこし」 8日豊公まつり 14日長浜きもの大園遊会、火縄銃大会、木之本だんすフェスタ 24日～26日びわ湖環境ビジネスメッセ2007 11月2日・3日長濱ゆう歌舞伎3日・4日長浜きもの集い等々です。



## 彦根支部

### 街の駅「寺子屋力石」耐震補強工事 ひこね街の駅2号館「戦國丸」

#### ●街の駅「寺子屋力石」耐震補強工事

ひこね「街の駅」寺子屋力石は、昨年度からの「木造伝統構法彦根研究会」で耐震補強の方針を決め、4月から何度も会議を重ね耐震設計をし、9月29日からはじまりました。

市民、学生、建築士が、工務店と一緒にワークショップとして工事をすすめていきました。

難しいといわれる、木造伝統構法の「ゆらぎ」を考えた方式を、座長にお迎えした鈴木有(たもつ)先生(金沢工業大学名誉教授)の指導のもとに計画をして、滋賀県立大学の柴田いずみ教授を中心に約一ヶ月間の工程で250年前の建物を耐震化しています。



#### ●ひこね街の駅2号館「戦國丸」

花しょうぶ通りは戦国をテーマとした独自の文化を育てる商店街として奮闘中です。

お風呂呂屋さんの「うめ玉湯」を改装してひこね街の駅2号館「戦國丸」が誕生しました。彦根は「東西の武と文化が交差した街」「ふたつの名城に囲まれた街」として、天主や城郭だけでなく城下町も結構しっとり素敵です♪彦根城からゆっくり歩いて、ふる〜い町屋が軒を連ねる花しょうぶ通りにも是非回遊してください。

## 湖西滋賀支部

### 修理中の文化財建造物を訪ねて

残暑厳しい9月15日大津市葛川へ少しは涼しいかと遠足気分、文化財の解体修理現場(葛川坊村の明王院)を訪ねた。一行は大津歴史教室の熟年メンバー40名で雨具はいらないと決めての出発、ほとんどの参加者が専門的な建築知識のない者でした。シートの素屋根に包まれた[明王院]の現場に着き見学者も全員ヘルメットを着用し、菅原様の現場説明を聴き、この建物の屋根が珍しく榎葺きであること、その部材の厚み、長さの変更等興味深く聞き朽ちた部材の補修には昔ながらの工法で手斧や槍鉋で加工する実演まで披露してもらった。最近湖西断層の問題がいろいろニュースになっているが、300年前に修理され今回の解体修理らしいが、今までに幾多の大地震にも倒壊せずにきた建物の凄さ、技術、工法に感心させられた。建築の素人達の歴史愛好者たちが熱心に見学勉強した1日、当地域にも歴史的に素晴らしい建造物が沢山あることは、興味深いことである。(支部会員家族、T.K)



我が国と朝鮮との友好外交に活躍した雨森芳州を生んだ高月町雨森地区。あちこちに見られる大小の水車と手入れのいき届いた数多くのプランターの風情はまちなみを愛する地区の人々の心意気のすばらしさを現している。  
落合輝夫

# 11月の暦

1	木	赤口	
2	金	先勝	
3	土	友引	青年部会事業／ヘニヤドーム 場所：矢倉小学校（草津市）
4	日	先負	
5	月	仏滅	
6	火	大安	
7	水	赤口	まちづくり委員会
8	木	先勝	
9	金	友引	2007年度あーき塾「窓探りデザイン」セミナー 場所：野洲中央公民館（野洲市）
10	土	仏滅	
11	日	大安	
12	月	赤口	
13	火	先勝	
14	水	友引	DoシリーズNo.48 秋の研修見学ツアー ＜女性部会主催＞／場所：神戸方面
15	木	先負	三役、委員長会議
16	金	仏滅	
17	土	大安	
18	日	赤口	
19	月	先勝	
20	火	友引	
21	水	先負	
22	木	仏滅	
23	金	大安	
24	土	赤口	
25	日	先勝	
26	月	友引	
27	火	先負	事務局会議
28	水	仏滅	
29	木	大安	
30	金	赤口	

## 滋賀のヴォーリス建築 池田町ミッション住宅（近江八幡市池田町）

吉田邸の一面には、町家が連なる町並みの中に突然独特の雰囲気が生まれた。どの住宅にも、アメリカ直輸入の設備が持ち込まれ、テニスコートもあり、その先進性に人々は目を見張ったと言う。その一面は当時の人々から「アメリカ村」と呼ばれた。

アメリカ村の周囲は古いレンガ塀で囲まれている。そのレンガ塀のレンガは、日本に4基しかないドイツ人のホフマンが考案した輪環式窯で焼かれたレンガの中でも焼き損じて捨てられていた膨張レンガであった。ヴォーリスはその膨張レンガを貰い受けて巧みに使い、風化した趣のある風合いを醸し出しており、建物と共に、大正期の近江ミッションの原風景を思わせる。



池田町ミッション住宅（近江八幡市刊行物より）

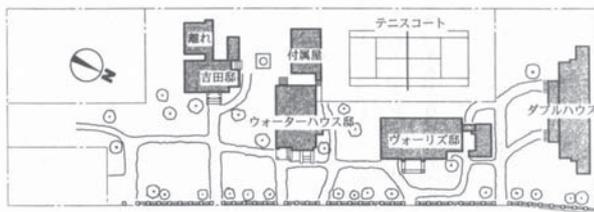


図9 池田町ミッション住宅群配置図 1921（大正10）年頃

池田町ミッション住宅配置図  
（川崎矜子著「蒔かれた「西洋の種」」ドメス出版より引用）